

豊中市議会議員

しら いわ しょう ぞう

白岩正三

市政ニュース VOL.50



— 代表質疑で浅利市政3期目のあり方を問う！ —



7月18日、市民クラブ議員団を代表して、約2時間にわたり、浅利市長の3期目の市政運営や補正予算案について質問しました。浅利市長は本会議初日の施政方針説明において、重点的かつ優先的に取り組むべき最初の課題として「こどもたちが健やかに育ち、学び、また安心して子育てができる環境を整えること」を挙げられました。これを受けて、会派としても特に子育て支援にかかる施策を中心に、浅利市政の考え方を問うとともに、課題を指摘しながら、今後の市政運営に対する要望を行いました。今後も議会において議論を尽くしながら、是々非々の立場で取り組みを進めてまいります。

詳しくはこちらの録画映像をご覧ください → http://blog.zaq.ne.jp/toyonaka_shigikai/category/23/

質問項目一覧

1. 市政運営にかかる基本姿勢

○市長の市政運営について

2. 育ちと学びを大切にするまち

○子どもの居場所づくりについて

○子育て世帯向けの情報発信について

○子ども・子育て支援新制度への円滑な移行について

○子どもの相談窓口体制の整備にかかる具体的な取り組みについて

○児童相談所・児童養護施設の設置検討について

○子育て世帯の防災について

○教育の当面する課題について

3. にぎわいと活気にみちたまち

○女性の就労支援の強化・推進について

○市営住宅の今後のあり方検討について

4. 安全で安心して暮らしができるまち

○次期介護保険制度見直しにかかる経過措置と豊中市の対応について

○障がい者の自立支援と地域生活支援について

5. 誇りと風格があふれ信頼のコミュニティがあるまち

○地域自治・地域コミュニティの推進について

○市民参加・参画・協働について

○高校野球メモリアルパークの再整備について

6. たゆまない改革を推し進めるまち

○第3次豊中市総合計画基本構想の見直しに向けた取り組み姿勢について

○「市有施設有効活用計画見直し」と老朽施設の除却等について

○人事評価制度について

子育て支援の充実へ！ ～7月臨時議会を受けて～

8月8日に迎えた7月臨時議会最終日では、提案された補正予算案、条例案すべてが原案通り可決され、以下に紹介する子育て支援にかかる各事業が進められることが正式に決まりました。

このほかにも、利倉橋の架け替え、ローズ球場の整備、檜の木公園の再整備、図書館における自動貸出機の導入、エネファームの設置補助の拡大など、総額7億5,000万円規模の補正予算が組まれました。

★乳幼児等医療費助成を小6まで拡大！

乳幼児等医療費助成の対象者拡大が決定しました。本年12月1日より適用されます。

名称	旧) 乳幼児等医療費助成事業	→新) 子ども医療費助成事業
通院	旧) 6歳(未就学児)まで(所得制限なし)	→新) 12歳(小学6年生)まで(所得制限なし)
入院	旧) 12歳(小学6年生)まで(所得制限あり)	→新) 12歳(小学6年生)まで(所得制限なし)



★病児・病後児保育所を新設！

病気回復期にある満1歳以上のお子さんを対象にした病後児保育は、現在本町保育所一箇所のみ設置されていますが、今回、病児・病後児保育事業を新たに2箇所、民間事業者により実施する方針が決まりました。



★民間保育所整備で3年間で1,400人の定数拡大を！

待機児童の解消に向けて、今後3年間で1,400人分の保育施設の確保を進めます。小規模保育の導入や株式会社の参入も含めて、徹底した対策を講じます。



★地域や暮らしのお悩みごとなどは、お気軽にご相談ください。

★力を貸してください！…市内在住者のご紹介、看板やポスターの掲示、市政報告会や座談会へのお招き、カンパのご協力を常時募集しています。

白岩 正三 プロフィール

- 1975(昭和50)年生まれ 大阪府交野市出身 38歳
- 大阪府立千里高等学校国際教養科卒業
- 関西学院大学総合政策学部卒業
- エジンバラ大学大学院アフリカ学修士
- 公益財団法人松下政経塾第22期生
- 関西学院大学非常勤講師
- 豊中市議会議員2期目(民主党)

本気に地道に！

白岩正三後援会

〒561-0804 豊中市曽根南町2-4-5-607

TEL 06-6864-1095

FAX 06-6862-3019

E-mail: info@shiraiwa-net.com

http://www.shiraiwa-net.com

